



週報

入間ロータリークラブ



2018-2019 RI 会長:バリー・ラシン RI2570 地区ガバナー:茂木正 会長:齋藤栄作 幹事:豊田義継

第 47 号 3079 例会 2019 年 6 月 20 日 (木)

齋藤会長・豊田幹事に滝沢エレクトより 記念品贈呈



<❀ 会長の時間 ❀> 齋藤栄作会長

この会場での例会は本日で最後になります。1 年間会員の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございます。

入間ロータリークラブの 60 年間の歴史を振り返った時、入間ロータリーを育てていただいた方々に感謝をする事が最大のテーマでした。こちらは「入間の子供たちのために」市内小中学校へ電子黒板用プロジェクター並びに周辺器具を寄贈する事を実践する事が出来、入間市からもこのプロジェクトのための予算を新たに計上していただける成果を得る事が出来ました。

我々入間ロータリーがきっかけになり入間市行政さえも動かした事は正に入間市のインスピレーションになれた一瞬であったと会員の皆様と共に喜びたいと思います。また内部的にはロータリールールを厳守し、自分流でなくクラブを運営してゆくことが今年度の私のテーマでした。窮屈な思いがあったかも知れませんが一例を語れば年間組み込まれたプログラムにあります。年度計画書に明確に描かれたプログラムを全て書かれたとおりに行う事は出席率向上を促し毎月のロータリー月間テーマをその時その時の例会で思い出す事にもなり月間テーマを 1 年間毎月考えていく事が出来ました。

夜間例会も出席率の向上につなげる手段として行いました。思いの他出席率向上につながらなかったかも知れませんが出席をしない会員へのアピールは他にあると気づきました。

家庭集会開催についても色々と模索し委員会構成人数の重複を避けクラブ奉仕部門とその他の部門に二つに分けて部門ごとに家庭集会を開いていただくように企画しましたが残念ながら家庭集会も活性化する事が出来ませんでした。情報委員会も一度きりの開催となりました。幾つかの課題が明確化した年度となりました。次回の最終例会には 44 名の方々が参加をいただきます。楽しい最終例会となる事を願って最後の会長の時間とします。

■会長・幹事・SAA挨拶■

■木下登SAA挨拶

皆さんこんにちは、今年度SAAの木下です。副SAAは馬路さんです。



毎週例会で、会長・幹事が、その日の話題や出来事をうまく話し

ているので、滝沢さんと二人で何を最初に話したらよいか毎回とても困りました。来月から解放されるので、「ホッとした」解放感です。

今年度SAAの活動計画は齋藤会長の掲げる「入間市における社会奉仕のインスピレーションになること」をテーマに、SAAとして4つの活動計画を、掲げました。一つ目は、会長、幹事、各委員長とのコミュニケーションを図り、例会及び各行事の円滑な進行に努める。毎回月初めに、「会長の時間」で昨年8月から6月までロータリー特別月間テーマに沿って齋藤会長が解りやすく話をして頂きましたので、例会がシッカリ締ったと思います。出席会員の、例会での卓話者・発表者に対し聞く姿勢も、大変良かったと思います。また、今年度は毎月の最終例会を夜間例会としましたが、移動の夜間例会はまずまずでしたが、残念ながらホームでの夜間例会は、出席者が少ないようでした。夜間ですので、卓話者や食事の手配等にも一工夫必要と思います。

二つ目は、例会場の設営は、担当会員・事務局の協力を得て行う。毎回、担当会員と事務局がしっかりと設営していただき大変感謝しています。有難うございました。

三つ目は、来訪者への対応は、親睦活動・プログラム委員会と協力して行う。お客様を迎える姿勢と、特に、お客様に食事やコーヒーの提供をメンバーが進んで行き、多くのメンバーが名刺交換や挨拶をしてい

ました。、また、終了後の感謝の気持ちがとてもよかったですと思います。

最後に四つ目は、スマイルボックスの進捗状況を週報で毎月掲載をしている特別会計目標収入額ですが、当初、しっかり背伸びをして100万円を計上予定していました。5月末現在で90万円です。おそらく、ギリギリ滑り込みか、3万円くらい少ないくらいで収まると思います。皆様のご協力ありがとうございました。

私の例会出席ですが、2・3回休んでしまい、会長・幹事のようにホームで100%出席できませんでした。申し訳ないと思っています。次年度、SAA馬路さんにご期待をして、本年度SAAの職務が皆様のご協力で終わることができ、感謝を申し上げます。有難うございました。以上、私の反省と御礼となりましたが、挨拶とさせていただきます。

■豊田義継幹事挨拶

行き届かぬ幹事でありましたが、会長始め皆様の温かい友情に支えられ無事幹事職を終了いたしました。



①一年間の感想は

私自身が想像していたより幹事の仕事量が多いという事でした。

入間ロータリークラブは60年という歴史があります。ルールや規則がしっかり受け継がれておりますので、理事会や例会の議事録作成には特に神経を使いました。

②会の運営については会長との共通認識があり、正論でいこう・ルール通りに遣ろうという事でした。今年最大の出来事は狭山中央ロータリークラブへの協賛金の件でした。色々心配して下さる方も若干おりましたが、クラブとしてルー

ル通りに事を進め何の問題もなく、良い形で落ち着いたと思っております。

③最後に幹事として入間ロータリークラブの進むべき道の所感です。

◎入間ロータリークラブの存在価値とは何なのでしょうか？

◎入間ロータリークラブとはどんなクラブなのでしょうか？

と問われた時、それは伝統や歴史、ルールや規則を重要視しているクラブですと答えたいです。

例会100%出席が出来ましたので家族にも感謝したいと思っております。

■齋藤栄作会長挨拶

まずもって1年間本当にありがとうございました。皆様のお陰様でどうか会長の役割を1年間務める事が出来ました。本来であれば感謝の



言葉を列挙して会長挨拶を終わるべきかと思いますが入間ロータリーの今後に向けて会員の皆様と幾つか現在入間ロータリークラブが抱えている問題を一緒に考えてみたいと思います。

「内部研修と自己研鑽について＝入りにて学び出でて実践する。」会員組織では会員の向上心を満足させて行くために研修プログラムの活用が大事です。ロータリアンは向上心を持った人々の集まりでもあります。ロータリーは多くの素晴らしいテーマとプログラムを保有しています。是非活用すべきです。

具体的には情報委員会の開催(知識を学ぶ)、家庭集会の開催(ロータリーについて議論する)が必要です。ロータリーのルールをよく理解して自分流でない対処方法を学ぶ事は大変意義のある事です。

ロータリーは組織で学び得た知識を使って個人でそれぞれのインスピレーションになる事が出来る団体だからです。

「増強の重要性」=入間ロータリーにおける今年度中澤孝芳会員、撰田順一会員、粕谷康彦会員、大野賢次会員の4名が6月30日付けで退会されます。歴史を背負った会員たちが高齢による健康上の理由等で退会されます。会員一人一人が本気で増強に専念すれば会員増強は成功します。

「出席率の向上」=出席は義務出席率の低い会員について一人一人の声掛けが最も効果的であります。入会の際の推薦者からの声掛けがあればさらに効果的です。ぜひ身近な会員に声掛けをお願いします。

「入間ロータリークラブの今後の方向性」入間ロータリークラブの今後の方向性考えて行く段階に来ています。会長経験者が会長年度終了後、短期間で退会している事により3年3人委員会の構成が崩壊しています。立て直しが必要です。今後、入間ロータリークラブとして今後のガバナー・ガバナー補佐排出についても考えてゆく必要があります。

簡単に列挙しましたが、これらを会員一人一人が真剣に考える時が来ています。私の年度は皆さまのお陰で素晴らしい1年となりました。次年度61年目を迎え60周年を迎える年となっております。どうか素晴らしい次年度を迎えられます様に心より祈る共に会長からのあいさつとさせていただきます。



<幹事報告> 豊田義継幹事

<報告事項>

1. ロータリー米山記念奨学会事務局から2019年-2020年度より世話クラブ補助費を40,000円から45,000円に上げる事の通知が来ました。
2. フードバンク入間より定例会の会議録が届きました。
3. 来週のサヨナラ例会(うかい亭)宜しくお願ひ致します。皆様で大いに楽しみましょう

●委員長報告

<親睦活動委員会> 後藤健委員長

本日、最終例会のバスルートを手紙にてFAXします。2ルートとなっています。ご確認ください。

滝沢文夫エレクト

先日、市長にお会いして名誉会員をお願いして来ました。

<出席報告> 白幡英悟委員長

会員数	出席数	出席率	前々回修正率
45名	27名	65.85%	64.29%

事前欠席連絡 3名



<ニコニコBOX> 木下登SAA

- ★スクール形式での例会最後です。よろしくお願ひいたします。
「齋藤栄作君」
- ★いよいよあと2回頑張ります。
「豊田義継君」
- ★齋藤会長、豊田幹事、滝沢エレクトはじめメンバー全員の皆様1年間大変お世話になりました。
「木下登君」
- ★齋藤会長、豊田幹事、木下SAAお疲れさまでした。
「滝沢文夫君」
- ★入ガバナー補佐として一年間、会員の皆様に大変お世話になりました。
「細淵克則君」
- ★齋藤年度の引継ぎおめでとうございませう。お疲れさまでした。
「吉永章子君」
- ★齋藤会長、豊田幹事、木下SAAの皆様ご指導ありがとうございました。
「後藤健君」
- ★齋藤会長、豊田幹事、木下SAAの皆様一年間ご苦勞様でした。
「忽滑谷明君、田中快枝君」
- ★早退いたします。
「友野政彦君」

本日¥10,000 累計¥922,000

■回覧、配布物

- ①埼玉県腎・アイバンク協会総会資料
- ②入間市教育委員会研修会参加の御礼
- ③ハイライトよねやま Vol. 231
- ④入間市社会奉仕協議会より御礼
- ⑤7/25 新旧役員慰勞・激励会出席表
- ⑥他ロータリークラブ週報
- ⑦入間クラブ週報 46号

発行 入間ロータリークラブ

- 事務所：〒358-0023 入間市扇台3-3-7ハイツ斎竹101号 Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
- Email iruma-rc@jupiter.plala.or.jp
- 例会場：丸広百貨店入間店6Fバンケットホール Tel. 04-2963-1111
- 例会日：木曜日 12:30~13:30 ■会報委員長：水村雅啓

